2026年2月12日

各位

2026年1月 アサヒグループ販売動向（概況）

アサヒグループホールディングス株式会社

■アサヒビール

【カテゴリー別売上金額前年比(%)】

	1月	累計
	前年比	前年比
ビール類計	89	-
洋酒	116	-
RTD	76	-
ワイン	77	-
焼酎	95	-
アルコールテイスト飲料	92	-

＜ビール類ブランド別販売数量・前年比(%)＞

	1月		累計	
	万箱	前年比	万箱	前年比
スーパードライ計	345	91	-	-
スタイルフリー	68	94	-	-
クリアアサヒ	56	86	-	-

※1箱＝633ml（大びん）×20本換算

※ワインはエノテカ実績を除く

＜トピックス＞

・ビール類計の売上金額は、前年比89%となった。

・洋酒の売上金額は、「ブラックニッカ」ブランドやプレミアムテキーラブランド「1800」の出荷品目拡大により、前年比116%となった。

・2月から物流業務全体が正常化した。

・今後は計画的に商品の出荷再開を進め、新商品の発売や店頭販促活動も順次再開していく。

■アサヒ飲料

【ブランド別販売数量前年比(%)】

	1月	累計
	前年比	前年比
三ツ矢	73	-
カルピス	63	-
ワンダ	91	-
十六茶	64	-
おいしい水	93	-
ウィルキンソン	104	-
重点6ブランド計	81	-
アサヒ飲料計	84	-

＜トピックス＞

・アサヒ飲料計の販売数量は、前年比84%となった。

・主力商品が好調だった「ウィルキンソン」は前年比104%となった。

・2月から物流体制全般が正常化し、終売商品などを一部除いて全品目の出荷が可能となった。

・2月から店頭販促や広告などのプロモーション活動を強化していくとともに、新商品の発売も再開する。

■アサヒグループ食品

・1月の売上金額は概算で前年比＋1桁台半ばとなった。

・2月から物流体制全般が正常化し、終売商品などを一部除いて全品目の出荷が可能となり、新商品の発売も再開する。